

検査・医療体制強化 業者への支援 新型コロナウイルス対策 各地で申し入れ



新型コロナウイルス、防護服など必要な物資と人員、維持にかかる経費を県として補助、国へ財政支援を要望▽岡崎市長が要望している救急隊員用の資材等の支援▽PCR検査機関を三河部や尾張部にも設置することを要望。

すやまさんらは「発熱が1週間続き、ドクターが保健所にPCR検査を要請したが断られた」という切実な声を紹介。県の担当者は「ドクターから要請があれば検査する。現在、殺到しているので、もしそういう事例があれば教えてほしい。重篤になつてはいけなから」と応じました。

◆静岡県

党静岡県委員会と県議団でも4日、県と県教育委員会に対策強化を申し入れ。鈴木せつ子県議は検査体制の充実▽第2種

制の充実、業者に対する無利子・無担保、個人保証なしの融資支援制度の創設、一律休校にともなう保護者の相談窓口設置などを求めました。県危機管理部長は全国知事会で国へ財政支援を訴える予定と応じ、県教委では、休校への柔軟な対応を市町に求めていると説明がありました。



固さも同じということにはならない」と追及。追加ボーリング調査を求めました。

耐震想定 of 甘さも追及

さらに井上氏は、空港の耐震設計が「レベル2」ではなく「レベル1」とされていること、最大加速度の想定が約40ガル(震度4程度)しかない問題を追及しました。

国交省の和田浩一航空局長は、近隣の那覇空港についてはレベル1で231・6ガル、レベル2で445・8ガルを想定していると答弁。井上氏は「辺野古はあまりにも過小評価だ」と述べ、レベル2で設定すれば工事費もさらに膨らむと指摘。「技術的にも財政的にも破綻した新基地は断念すべきだ」と求めました。

参院 予算委

辺野古新基地 軟弱地盤 をただす 井上議員

井上さとし参院議員は5日、予算委員会では▽PCR検査の拡大▽県衛生研究所の人的充実▽第2種

「土層が同じだから土の」と批判しました。防衛省の村岡猛審議官は、B27周辺の3地点が「非常に固い粘土層」に分類されると強弁。井上氏はデータを示して「土層が同じだから土の

報告書に同省の説明を大きく下回る地盤強度データが添付されていた問題で、河野太郎防衛相は地盤改良に関する専門家会合(技術検討会)で「このデータについて議論したことはない」と認めました。

B27地点の70メートル以深は、報告書には技術検討会で示されたデータの3分の1しか強度がないところもありま



す。井上氏は「都合の悪い数字は採用せずや

原爆展の後援続けよ 井上議員

井上さとし参院議員は5日の予算委員会、日本原水爆被害者団体協議会(被団協)の「原爆展」への外務省の後援問題について質問しました。

被団協は4月の核不拡散条約(NPT)再検討会議にあわせて、国連本部で「原爆展」を開きます。外務省は展示に原爆が含まれていることから、「ふさわしくない」「このままでは後援できない」と伝えているとの新聞報道がありました。

茂木敏充外相は「審査中であるため、コメントは差し控える」と答えました。

井上氏は、自らの被爆体験も語り、被爆者の活動についての外相の考えをただしました。茂木氏は「核兵器のない世界」に向けてのご尽力に心より敬意を表する」と答弁。井上氏は、「答弁とやっていることが全く逆だ。核で苦しんできた被爆者が原爆について伝えるのは当然」と批判しました。

3月16日(月)ブロックいっせい宣伝に取り組みましょう